

2019年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 初期環境調査
 調査媒体: 水質(ng/L)
 地方公共団体: 札幌市
 調査地点: 新川第一新川橋(札幌市)

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
[1] アジスロマイシン	※1.6	1.5	1.7
[7] 3-[[[(ジメチルアミノ)カルボニル]オキシ]-1-メチルピリジニウム (別名: ピリドスチグミン)	0.6	0.043	0.043
[9] N,N-ジメチルピグアニド塩酸塩 (N,N-ジメチルピグアニドとして) (別名: 塩酸メトホルミン (メトホルミンとして))	3600	0.17	0.17
[22] レボフロキサシン	49	0.72	0.44

(注1) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満ではあるが、各地点ごとの調査精度に依存する「報告時検出下限値」以上として定量的に検出された値であるため、参考として記載した。統計処理には数値としては用いていない。)